

会 議 名 議会改革特別委員会
開閉日時 平成23年 8月18日(木)
午前10時00分～午前10時35分
会 場 委員会室

1. 出席者

1番 磯田義弘、 2番 黒川美克、 6番 幸前信雄、
9番 北川広人、12番 内藤とし子、13番 磯貝正隆、
14番 内藤皓嗣、16番 小野田由紀子
オブザーバー 議長、副議長

2. 欠席者

なし

3. 傍聴者

柳沢英希、浅岡保夫、柴田耕一、杉浦辰夫、鷺見宗重、小嶋克文

4. 説明のため出席した者

なし

5. 職務のため出席した者

議会事務局長、書記2名

6. 付議事項

- 1 特別委員会第2回の検討結果について
- 2 議会の情報公開について
- 3 その他

7. 会議経過

委員長挨拶

委員長 次に、本委員会記録の署名委員の指名についてであります。本件については委員長から御指名申し上げて御異議ございませんか。

異 議 な し

委員長 御異議なしと認め、副委員長の幸前信雄委員を指名いたします。

議 題

1 特別委員会第2回の検討結果について

委員長 それでは、過日特別委員会第2回検討結果についてを配布させていただいておりますけども、何か御意見がございましたらお願いいたします。

意 見 な し

委員長 御意見よろしいですか。それでは第2回の検討結果についてのものに関しましては、配布したとおりに進めてまいります。これは毎回ですね、検討結果についてという形で決定事項があったことは、すべてこのように皆さん方のほうに配布をさせていただきますので、よろしく願いをいたします。

2 議会の情報公開について

委員長 この件につきましては、議会の情報公開について、検討項目を各会派より提出依頼をしておりましたが、まとめたものを議会改革に関する各派からの提案一覧として、お手元のほうに配布をいただいております。これにつきまして、御確認、そして補足等がございましたら、それを含めまして各会派から発表のほうをお願いします。まず、市政クラブさん。

意（13） 格別ございません。見てのとおりです。

委員長 続きまして、公明党さん。

意（16） 見てのとおりですけれども、まずもって、議会報告会を一日も早く開催できるように審議していただきたいと思います。

委員長 続きまして、日本共産党さん。

意（12） 提案したとおりです。以上です。

委員長 続きまして、清友会さん。

意（1） 1から3番まで大きな方向性を打ち出させていただいておりますけど、細かいところは皆さんと意見を出し合って進めていければと思っております。お願いいたします。

委員長 続きまして、市民クラブ。

意（2） 市民クラブは、ここに3点書かせていただきましたけれども、このうちで、特に1番はぜひお願いしたいということでございます。

委員長 ただいま、各会派から発表等いただきましたけども、今後の委員会としての取り扱いについて、御協議をお願いしたいと思います。御意見がある方はいらっしゃいますか。

意（13） これを見させていただきますと、共通項はですね、議会報告会の開催かなというふうに思います。それをですね、もんでいく中で、例えば共産党さんが今からいろいろ細かいことを出しておられます。他のクラブも出しておみえになります。そういうものがですね、具体的な、動いていく中で、いい案がまた出てくるのかなと思いますので、一番共通のですね、議会報告会について、進めていただきたいなというふうに思います。ですから、時期だとかですね、どういうやり方をする、どこまで、云々とか細かいまたいろいろ、それぞれ会の方から出していただいで進めていったらどうかなと思います。

委員長 他に御意見ございますか。

意（12） 市政クラブさんの話はわかるんですが、他の細かいというよりかほかの提案についてはどういうふうに、質疑というか、打合せというか、していくといいと思ってみえるのか、ちょっと私も議会報告会について進めていくっていうのは賛成するんですが、他の提案について、どういうふうに打ち合せ

を、質疑していくのか、ちょっとそこを決めておかないといけないと思いますので、ちょっとそのところが、まだはっきりしてないんですが。

委員長 他に御意見ございますか。

意（14） 今、ここに出されたもの、大きく分けると、その議会報告会の開催、これはもう共通ですけども、あと議会が傍聴しやすいとか、子ども議会とか、休日議会とか、夜間議会とか、要するに傍聴しやすくするにはどうしたらいいかっていう、そういうテーマとか、あるいは、放映ですね、キャッチ放映みたいなとか、あるいは、議会だよりですか。大きく分けるとその四つくらいに分けられると思うんですね。それを順番に、まずは、報告会、それが終わったら何々、という順序立てというか順番を決めておけばいいのかなっていうふうに思いますし、常に毎回、毎回四つなら四つのことを時間を区切って進めていくとか、何かそういうふうに整理して進めていただければいいかなと思いますけど。

委員長 他にございますか。

意（12） 議会報告会については、意見が一致しているものですから、それについては、まず、ちょっとおいといて。ここで見ますと議会だよりの拡充についてというのが、市政クラブさんから出ています。共産党も議会だよりの充実ということで出してますし、あとはないか。編集委員会で編集というのが議会情報の発信は議員の編集委員会で編集っていうのがありますね。清友会さん。そうやって見ますと、議会だよりについては、やっぱりきちんと検討していく、いつからやるっていうのは別にしても、検討していく意味もあると思いますし、各9月、12月と、議会があるわけですから、こういうのは、検討する議会報告会とあわせて検討していくことも必要ではないかなという気がするんですが。それと、傍聴者に対する資料の充実というのが出してありますが、これも当局に言って、一般質問のものをいただけるものですから、開会の日にどういう議案が出てくるかとか、そういうちょっと詳しい内容を、今、全然ありませんので、そういうのを出していただくように言えばいいことだと思いますので、そういうのも打ち合わせしていく必要があるかと思いますが。

委員長 他に。

意（６） これ整理して進めていく話になると思いますので、一つずつきちんとやりながら進めていかないと、あれもこれも議論し出すと、何がどうなるかわからなくなるとと思いますので、まず、共通項の議会報告会の開催、これを具体的に進めて、結果まで、アウトプットまで出して、そのあとどうするかという進め方のほうが、頭の中の整理もできますし、結果の検証というか市民の方の御意見聞くときでも、あれもこれもっていうよりは、一つずつやっばり見ながら進めたほうが、逆に何がよくて、何が悪いのかっていうのが、わかりやすいと思うんですけども。

意（１） この委員会の場所では、大きな方向を決めていただいて、例えば、私、１番で出した議会情報の発信は編集委員会という意見を出しましたけれども、これに関しては、議会だよりもあり、ホームページもあり、その他の広報活動もありということで、例えばそのことに関しては、編集委員会にお任せをし、ここで報告させる。委員会の構成も各派代表になっておりますので、そういうような形でいいのではないかと思います。担当を決めていただいて、この委員会に報告していただく、ですから、割り振ってここにそれぞれ、今でいう、３点、４点のことを同時進行して報告していただくか、あるいは、時系列に一つずつクリアしていくかというふうな、大きな方向性をここで決めていただいて、それを決めたあとに進んだほうがいいと思います。

委員長 他に。

意（２） 今、皆さん言われましたみたいに、先ほど皓嗣さんのほうも、それぞれの各会派から出てきた意見の中で、いくつか同じようなものがあるものは、そのところで、これということピックアップしておいて、それを磯田さんが言われたみたいに、それぞれ時系列にどういうふうにしてやっていくかというのを決めていくといいと僕も思います。

委員長 そうするとですね、今、皆さん方から出た御意見をまとめさせていただきますと、まず、議会報告会についてということは共通的にこの中で話をしていくということでいいと思うんです。もう一つは、議会だよりあるいはホームページ等の関係でございますけども、ちょっと事務局のほうで、ホームページのほうは事務局管理じゃなくて、広報の管理になっていのかな。どういうふ

うですかね。ホームページのほうは。

事務局長 直接的には私どものほうが、いろんな本会議の会議録ですとか、そういうものは入れますけれども、すべて、フォーマットのようなものは、情報管理、電算のほうが取り扱いをいたしておりますので、必ずしも、こちらが要求したものが、市全体のホームページの中で反映されるかという、ちょっとその辺は検討を要するというふうに思っております。

委員長 ということですので。まずもって、うちのほうで、すぐかけられるというか検討ができるっていうものに関しては、議会だよりの部分ではないかなと思います。議会だよりはですね、昨年議会だよりの申し送りというか要望という形で出させていただいた案がございます。それを含めてですね、一度編集委員会のほうで話し合っていたかという流れをとったらどうかなというふうに思うんですけども、これについては、副議長が編集委員長ですので、副議長うですかね。

副議長 議会だよりの拡充については、さきの6月議会の、編集委員会のところで、昨年度の要望事項というのか、検討課題、申し送りになっている部分については一つずつ確認しながら進めて今おるところであります。大ざっぱな編集委員会の内容、概略ですと年が明けた12月議会明けの12月議会の報告の議会だよりぐらいで何か取り入れられるといいのかなと、ただ、予算建てが必要な部分については、また、次年度以降への申し送りになっていくのかなと思いますけども、やれる範囲の内容については、9月議会の議会だよりの中で検証しながら12月議会の議会だよりでは議会だよりの紙面に表せるといいのかなというようなことで、今、進めておるさなかでございます。以上でございます。

委員長 ありがとうございます。現実、今、副議長のほうからもお話がありましたように、予算を伴うという、要はページ数がふえちゃうよとか、そういった部分に関しては、今年度中の実施というのは非常に難しいのかなということは思います。ですけど、10月から11月に対して予算要望が、議会統一予算要望としてありますんで、ぜひ一度ですね編集委員会のほうで、どれぐらいのボリュームになるのか、どれぐらいの予算が上がるのかということを試算していただいてですね、また、この特別委員会のほうにお持ちいただいて、ここで

承認いただければ、また、議会としてそれを予算要望するという形をとっていくべきかなっていう気がするんですけども。この辺については、皆さんどのようにお考えでしょうか。よろしいですか。それでは、ちょっと副議長を中心にですね、編集委員会の方々と、そして、また、事務局のほうにも御苦労かけますけども、一度試算をしていただいてですね、どこまでの部分が、予算要望といっても、いくらでも要望していいよって話じゃないと思います。高浜市の行政全体がですね、緊縮財政をやっておる最中の中で、どこまで我々の思いを低予算の中で議会だよりの中に入れていけるのか、というところまで踏み込んだ議論も必要となってくるかと思しますので、ぜひとも、そのところよろしくお願いをいたします。それから、もう一つ、これも委員長のほうからの提案みたいな形で恐縮なんですけども、先ほど言った、共産党さんからの話が出ておりました、例えば議会の放映ですとか、あるいは、子ども議会、休日議会、それから市民クラブさんからの夜間議会もそうですけども、こういったものに関しては、例えば議会報告会を通じて、市民の方々から御意見をちょうだいして、どういうものを望んでおるのかというのを調査するっていうことも含めてやっていったらどうかなと。当然ですね、急げば急ぐに越したことはないんですけど、やはり予算が変わってくる可能性もあります。その部分で考えますと、特にキャッチの放映ですとか、ホームページで動画の放映ですとかっていうものは非常な予算がかかるというふうに見込まれますので、このところもですね、市民の方々からしっかりと意見聴取するというところを踏まえたらどうかなと思うんですけども、これについてはどうでしょうか、皆さん。よろしいですか。それでは、今、言ったような形で、もう一度まとめさせていただきますと、この特別委員会では、議会報告会をまずもって行うにあたって、その方法論ですね、そういったものをどのように進めていくのかというところをしっかりと話し合っていきたいということを思いますので。それから議会だよりについては、編集委員会のほうにお願いをすることでございます。それ以外のものに関しては、市民の方々からしっかりと御意見を聴取させていただいて、必要なものをしっかりと取り入れていくという流れにしていきたいと、このように考えます。

意（13） 一点だけちょっとすみませんが、共産党さんから出されている、3番のですね個人の態度表明、ここちょっとよくわかりませんので、この辺ちょっと御説明を。

意（12） どういう形でも、どういう形というか、議会だよりの中でも、びいぷるの中でも、会派ではなくて個人の議案に対する態度ですね。それは今編集委員会でもやっていくという話が出てますので、もう一つ、インターネット、ホームページのほうでも、そういう形をとれないのかなっていうことを言っているわけです。

委員長 よろしいですか。

意（13） はい。

委員長 それでは、議会報告会の件で進めていくということで決定をさせていただきますけども、まず、本日せっかくお集まりいただきましたので、この議会報告会に対してですね、何か、こういうのがどうだろうとか、ああいうのがどうだろうとかっていう、何か今、御自身それぞれの中でお持ちの御意見があれば参考的にお聞かせいただければと思いますけども。目指す部分はこうだよっていうことでいいですかね。今年の例えば9月議会の報告会からいきなりやるというのが、それが可能かというとなかなか難しいのかもしれないので、将来的にはこうしたらどうだということでも構いませんから、何かそういうものがあれば御意見として伺いたいんですけども。

意（16） 今、将来的にはというようなお話があったものですから、できれば、将来的には、年4回の本会議がありますので、その4回の本会議が終了後に議員がですね、今、小学校区、五つありますけれども、それくらいの地域を議員が回って報告会ができればいいかなというふうな、大ざっぱなことですけども、そんなようなことは思っております。あと、何か、よその事例があったら出していただけるとありがたいですけども、細かなことは。

意（13） これは、先ほど個人の態度表明のところ、ちょっと共産党さんからお伺いしたところに関わるんですが、一般に皆さん市政報告会というものをですね、おやりになっておみえになるというふうに思っております。ですから、その部分というのは、一議員の個人の部分、態度表明という形ではありま

すが、それとですね、議会報告会、この辺の、要は議会として結論はこうになりましたよと、そのいきさつは、こうこうこうで、こういうふうになりました。私は反対ですが実は、という部分と、その辺がね、実は悩ましいなというふうに思いますが、この辺を、この先はしっかりと形づくっていかなければいけないのかなというふうに思います。ここら辺がですね、議会報告会の一つのポイントかなというふうに、私は個人的に思っていますので、あとはですね、小野田議員がおっしゃいましたけど、何度も何度もですね、やりながら直していく、やり方を変えていく、あるいはまた、PRの仕方も含めて継続するということが大事なのかなというふうに思っておりますので、よろしくお願いします。

委員長 先ほどの小野田議員の一つの例ですけれども、大阪の大東市議会が、この間、視察にお見えになりまして、その時に、議長と私と二人で議会改革について懇談がしたいということがございましたので、そこで少しお話をさせていただきまして、非常にたくさんのことやってみるところです。一度インターネット条件があれば、大東市の議会のホームページをご覧ください。すごく先進的なところですよ。そこはですね、年に4回ですね、先ほど小野田委員が言われたように、本会議終了後、年に4回、市内3か所で議会報告会をやるという、議会報告会というより出前議会という名目でやられておりますけれども。そういう例がございます。それから、昨年度でしたかね、瑞浪がやったのは、昨年でしたかね、あれは、まだ、ほんとに第1回ということで、お試しでやられたそうです。それからもう一つ情報としてはですね、今月の27の6時半からですね、夕方18時30分から20時までの間、半田市議会がですね、議会報告会をやるということで、これも初の試みということで、27日、土曜日、18時30分から20時、雁宿ホールというんですかね、半田の。ここでやられるそうです。どなたでも入場することができますというところで、事前の申し込み、予約、参加費は必要ありませんということでもありますので、もしお時間が許される方は、ぜひ行っていただくと、どんな雰囲気やられるのか、どこもですね、今どちらかというところ、お試しというところが結構多いものですから、そのスタイルが定着するかどうかわかりません。正直言って。それで、先ほど小野田委員からもありましたけれども、本当に理想的には本会議は最低で

も4回ありますので、その議会終了後には各地区で議会報告ができればっていうのは、本当に理想の形だと思います。ついては、我々もですね、どこを目指して、まず一番初めに議会報告会のスタイルを組み立てていくのかということを考えますと、今これで9月議会がもう始まろうとしていますので、できれば、前回もちょっとお話出しましたけども、3月議会の議会報告会を4月中になんとか行えないかなと、それを目指していけないかなと思っております。これは、この委員会が主催するわけではございません。高浜市議会が主催をするわけですので、当然、議長中心にですね、全議員の方々の御協力をいただきながら進めていくという形をとるのが当たり前だと思います。それをやるための準備をこの特別委員会の中で話し合っ、て、どういう報告会にするのかということ、どこでやるのかとか、時間をどれぐらいとるのかとか、中身をどうするのかというようなところをこの中で話し合っ、ていきたいというふうに思っておりますので、そのような形で進めていくことに対して何か御意見ございますか。どうですかね、3月定例会の報告会を目指して話し合いをしていきたいというところで、いかがでしょう。

異 議 な し

委員長 よろしいですか。それでは、鈴木議長在職中にですね、在職中にしっかりと議会報告ができるようにですね。

議長 先ほど委員長から説明がありました、この半田市ですとか、それから瑞浪っていうのはですね、報告会をするのが主でありますけども、その他に、瑞浪の場合ですと、中学校の統廃合をどうすんだという市民の意見を聞きたいというようなことが一つ、今度の半田の市議会は、半田の庁舎を現地所につくりたいというための市民への意見を聞きたいというような、大きな命題があるものですから、かなり皆さん関心をもっておられると思います。ただ、我々、今後進めていく中で、本当に議会報告会だけをメインでいきますと非常にその市民の関心っていうのは非常に薄いのかなと思いますので、そこら辺を本当に魅力ある報告会に、とりあえず、最初の第1回がですね、魅力ある報告会にしな

いと、以後、非常にですね、そのパフォーマンス的なとらえかたをされると思いますので、そこら辺のことも加味しながらですね、とりあえず、第1回をですね、市民の皆さんに関心をもたれるような報告会にしてほしいなど、そんなふうなこと、ちょっと御注文ですけども、御配慮いただければありがたいなと思っておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

委員長 それでは、3月議会定例会の議会報告会に向けて進めていくということで、そこまでは決定させていただきますけども、一つ、これは皆さん方にお願ひなんですけども、今年度は予算付けがございませぬ。報告会に対しては。つひては、政務調査費あるいは手弁当でやっていくという形になると思ひます。実際は、例えば会場費がいるとか、資料代がいるとか、そういった問題ですね。それから、できる限り事務局のほうにお手伝ひいたひだいて、例えばパワーポイントを使ってやるということに関しても極力予算のかからないようにしていきませぬけども、各派、各議員個人の方々にはそういった御負担が発生する可能性があるとひことだけは御理解を、御協力を賜りたいと思ひますので、よろしくお願ひをいたひませぬ。議長交際費ではませぬいよね。

議長 あればですね。あれば。

意（14） お金のことが出たのであれだけど、別に補正を組んだっていいわけでしょ。金がかかるっていうんだったら。やる価値があるのなら。

委員長 報告会を組み立てていく段階で、そういう話も出れば、そのようなことも当然必要になってくるかもしれませぬので、よろしくお願ひをいたひませぬ。それでは、議会報告会についての部分、ここまでお話をさせていたひだひませぬけども。その他。次回までにですね、一度、資料として、また皆さん方のほうに、こういう報告会をやってみえるというところ。先ほど言っただけように瑞浪ですとか、それから半田市議会もどうひいう形になるか、ちょっとわかりませぬけども、もし提供できるものがあれば、またボックスのほうに入れさせていたひだひませぬような形をとりたいというふうと思ひておひませぬ。

意（14） 内輪では話しておるんですけど、報告会のやり方の一つの形式みたいひな、年に4回とか、先ほど議長からもお話がありましたけども、よそでは、報告会という場面で報告と、それから公聴、市民の意見を聞く、例えば先ほど

の瑞浪の統廃合だね。あれは、公聴なんですね。一部が報告会で、二部が公聴会みたいな、そういう形でやっていくのかとか、あるいは、どこでやるのかとか、そういう発表の仕方をどういう形式にするのかとか、いくつかの決めなければいけない項目があると思うんですよね。その辺は、委員長はよく研究して見えますので、こういうことを検討していきたいとを箇条書きにさせていただくと、この場で、あの議論するのにしやすいのかなって感じがいたしますので、その辺お願いしたいと思います。

委員長 わかりました。今言われましたようにですね、議会報告会のフォーマットみたいなものを基本的なものをつくらせていただいて、そこに対して皆さん方がそれぞれの項目に、また御検討いただいたものを意見として出せるような形で次回から進めていくということにしていきたいと思いますので、そのフォーマットにつきましては、また次回までの間に皆さん方のほうにお示しさせていただいて、それにともなった形で意見聴取をそれぞれの会派でとりまとめてきていただければと思いますので、よろしく願いいたします。これでよろしいですね。

意（13） そうすると、そのフォーマットの内容によってですね、その次回の開催日がですね、これ9月定例会に入りますんで、ここで、今日、決めれるのかなと思いますが、どうですかね。ですから、そのフォーマットができて、それがどういう内容か大体想定はできますけれども、やっぱり時間をかけて、やっぱり会派の中でも、しっかりもんでいきたいと思いますので、その辺、次回の開催日、このあとやられると思いますが、その辺、加味しながら御決定いただければと思います。

委員長 わかりました。9月定例会の関係もありますので、次回は9月の後半にもっていければというふうに思います。9月後半で日程調整をさせていただいて、9月の頭までの間にですね、何とかフォーマットみたいなものをしっかりと出させていただきますので、定例会中ではございますけれども、各派御検討いただいて、9月末の特別委員会のほうに御意見としてお持ちいただくという形はいかがかなと思いますけれども。よろしいですかね。

異 議 な し

委員長 それでは、そのような形で進めさせていただきたいと思います。それでは、2番の議会の情報公開についてはよろしいでしょうか。

意 見 な し

3 その他

委員長 その他、何かございますでしょうか。

意 見 な し

委員長 それでは、次回の検討内容に関しては先ほど言ったようにフォーマトを出させていただきますので、その中身について、一つずつ話を進めていきたいということで決定をさせていただきます。次回の開催日の調整でございますけども。

委 員 間 で 日 程 調 整 中

委員長 29日、午前10時ということで、よろしくお願ひします。あと、あちこと話がいつて申しわけないですけど、編集委員会のほうで検討いただく案件に関しましては、いつまでに答えを出せということではございませんので、充分に御吟味をいただいでですね、こういったものを入れるとこれだけ予算が上がるよとかいうところまで踏み込んだものをお持ちいただいたほうがいいのかなという気がします。定例会の最中は結構、委員会もあると思いますので、是非ともですね、少し時間を割いていただいで、また御報告をいただければと思います。よろしくお願ひします。それでは、よろしいでしょうか、以上をもって議会改革特別委員会を終了いたします。御協力ありがとうございました。

閉会 午前10時35分

議会改革特別委員会 委員長

議会改革特別委員会 副委員長